



向井ちひろ市議会通信 NO.37

みなさまに寄せられた声に取り組んでいます

私は、ひとり一人の声を聞きたいです。その願いをこめて「千の声」と名付けました。あなたの声からより良い市政をつくっていきます。

小学生の安全な通学方法について

丹波篠山市では、小学生はおおむね4キロ未満は徒歩通学になっています。熱中症対策や交通安全、防犯対策は欠かせません。保護者からは、「4キロ未満を見直してほしい」「夏期の臨時スクールバスの期間を延長してほしい」「路線バスを通学に利用できないのか？」という声があります。私は、保護者と市長、教育長との話し合いの場をもち、保護者の思いを伝えました。子どもたちの安全を第一に考え、状況に対応した通学方法が必要です。

在宅で終末期を安心して送りたい

「高齢夫婦で生活しており、先日、つれあいが急遽入院となった。病院も遠く、車の運転ができなくなったら不安だ。終末期はできる限り自宅ですごしたいが、そのような制度はあるのか？」という相談を受けました。訪問介護、訪問看護などの介護保険や医療保険を利用し、在宅で終末期をすごすことは可能です。介護と医療が連携した体制整備を進めていきます。

女性の悩み相談

「離婚した夫からの養育費が途絶えている」、「夫が十分な生活費を渡してくれない」「日常的に、大きな声で怒鳴ったり、モノに強く当たったりして恐怖感を感じる」などの相談があります。配偶者からの身体的、精神的、経済的、性的な暴力(DV)は許されません。男女共同参画センター(丹波篠山市民センター内)では女性のための悩み相談を行い、それぞれの状況に対応して解決方法を導いています。自分を責めることなく、安心して相談できる場所が必要です。

まちづくり条例について

事業主より、事業拡大のために増築したいが条例などはどのようになっているのか?との相談を受けました。丹波篠山市では「まちづくり条例」にもとづき建築面積が300㎡以上の場合は事前協議と許可申請が必要、3000㎡以上の場合は県の許可が必要となります。(詳細は地域計画課)

*どんなことでもお気軽にご相談ください。秘密は厳守します。

視察・研修など

- ・全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡
- ・阪神市議会議長会研修会（横須賀市）
- ・総務文教常任委員会視察（奈義市、倉吉市）

地域での催し等に出席しました

・ももの木フェスティバル	・JR 篠山口支部定期大会
・丹波篠山国際博 半年前だよ!全員集合	・バラエティスポーツフェスタ in 城東
・城東味まつり	・むらくも農業まつり旬味彩祭
・丹波同友会講演会	・戦没者追悼式
・文化の祭典(城東会場、多紀会場、西紀会場)	・王地山クラフトマーケット
・こどものためのコンサート	・丹波市制20周年記念式典
・オープンスクール(城東小、多紀小、篠山東中)	・みんなのひおき食堂
・市職労定期大会	・鳳鳴のつどい
・菊花展(審査会、表彰式)	・福住祭
・イチイチノイチ	・ふれあい感謝祭
・八上マルシェ	

*この他にも地域や団体の催し等に参加させて頂いています。

*ぜひ、小さな集まりにお声かけ頂き、皆さまの思いをお聞かせください。

#向井ちひろ #向井ちひろと千の声 SNSで日々の活動を発信しています。



向井ちひろ (丹波篠山市議会議員 副議長 会派「福祉と教育」)



千の声 No.37

2024年12月発行(偶数月第1土曜発行)

向井ちひろと千の声

丹波篠山市宮ノ前315番地3

☎ 079-555-2625

携帯 090-7550-7596

HP mukaichihiro.org

メール info@mukaichihiro.org